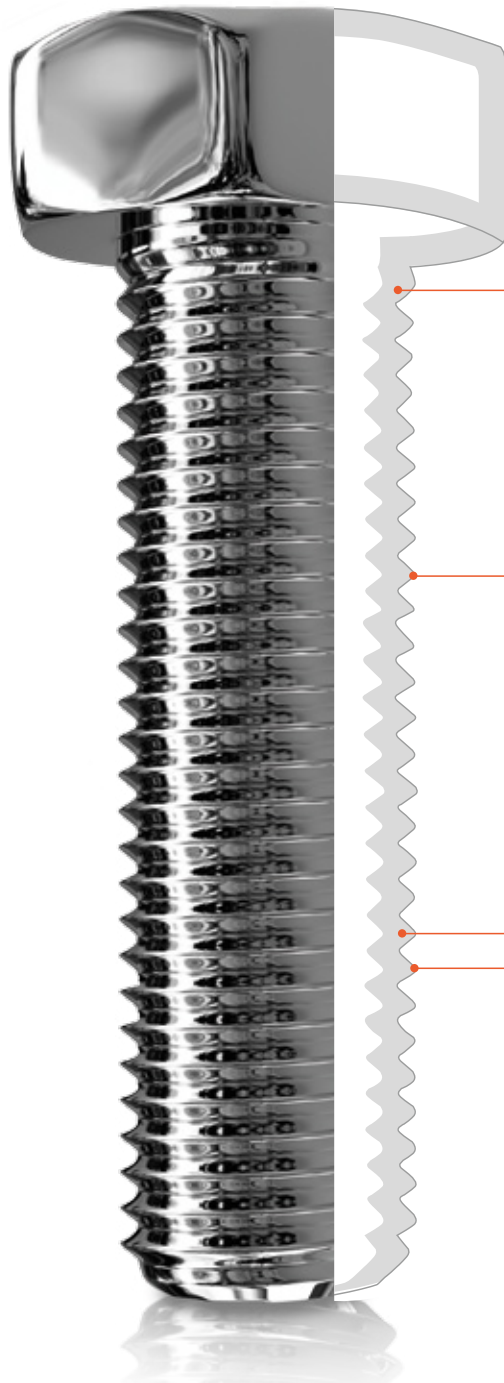


ステンレススチールの表面処理に 革命をもたらす技術のご紹介



ExpaniteHigh-T

高温による窒化プロセス:バルク素材に窒素を浸透させるプロセスです。ステンレス素材の硬度を向上させ、ユニークな耐荷重性および耐腐食性を保持します。

利点:アニーリング処理による硬度および耐腐食性の向上

ExpaniteLow-T

低温による窒化・炭化プロセス:バルク素材に窒素および炭素を浸透させることにより、ダブルで硬化層を形成させるプロセスです。窒素が表層の硬度を向上させ、その下層で炭素がソフトなステンレス素材部分をまもりまます。最適な硬度のコントロールが可能です!

利点:表面硬度を1000-1800HVにコントロール可能(ステンレス種類により)腐食性の向上

SuperExpanite

ExpaniteHigh-T と ExpaniteLow-T との併用プロセス:表面硬度の向上および非常に優れた耐荷重性を可能とします。また、優れた耐腐食性および金属疲労耐性も可能とします。SuperExpaniteはステンレススチールの表面処理の新たなスタンダードです。

利点:優れた耐腐食性、耐摩耗性、スクラッチ耐性および金属疲労耐性

概要.

Expaniteプロセスは、ほとんどの一般的なステンレススチール、オーステナイト系、マルテンサイト系、フェライト系および二相ステンレス(Duplex)などに適用可能です。

Expaniteプロセスは、基本的に毎日稼働していますので、素早い納期などへの対応にもご相談させていただきます。

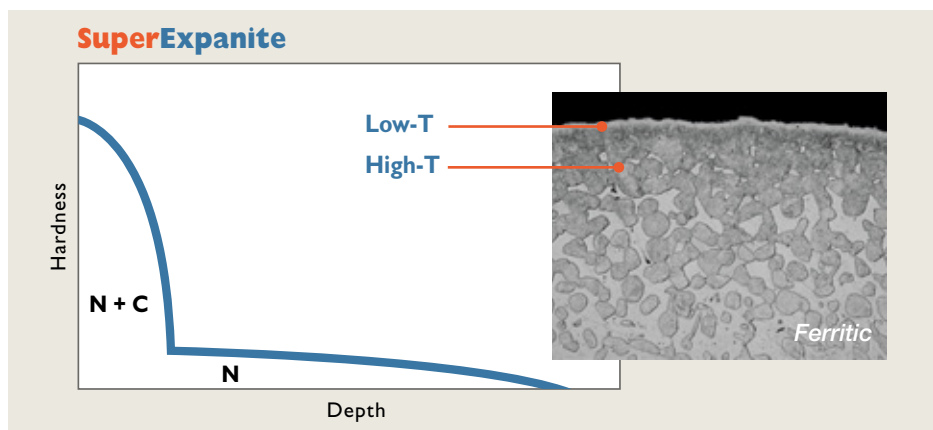
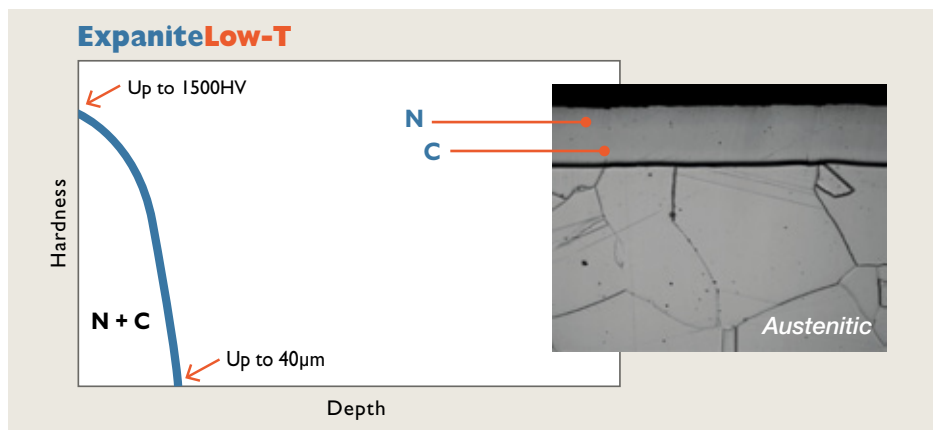
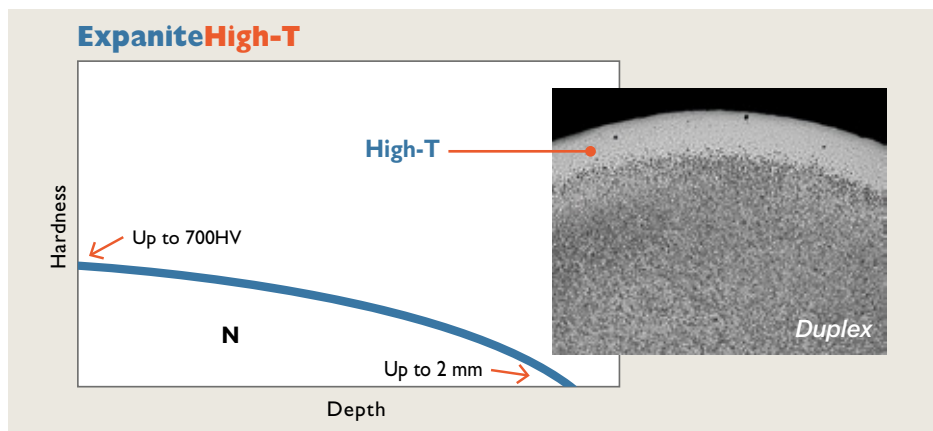
Expaniteプロセスはガスプロセスですので、バルクでの一括処理が可能です。

Expaniteプロセスは、Expanite社の加工センターでの委託サービスもしくは顧客でのオンサイト処理(設備・機器等の導入が必要となります)にて承ります。

Expaniteプロセスにより、1000時間以上の塩スプレーによる耐腐食性および1000-1800HVの表面硬度を同時に得ることが可能です。



お客様の要望に応える最適化 プロセスを構築します*



* Suitable alloys Austenitic – Ferritic – Duplex – Martensitic

Beyond the surface

Based on ongoing research since 2000, and founded in 2010 by leading scientists in the field of surface hardening, Expanite has its roots deeply planted in a fact-driven environment.

The philosophy is quite simple; we want to offer the best solutions for surface-hardening of stainless steel! Today, Expanite is changing the game by not only moving the limits of what performance can be

expected from stainless steel but also by letting our customers implement the processes directly in their facilities.

From our state-of-art facility just north of Copenhagen, Denmark with full-size furnaces and laboratory capabilities - to the shop-floor of our customers - we want to give our customers a competitive edge.